

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、「住民こそ主人公」のあきる野市政実現をめざして!

2009.4.26 No.508 (毎月2回発行)

日本共産党あきる野市委員会は次の見解を発表しました。

あきる野市議選まで残り1カ月余 連日活動する予定候補者と懇談



いま市民のくらしは大変 よせられる切実な声!

出席者
日本共産党市議予定候補者
たばた あずみ(党・子育て・教育相談員)
山根とみえ(現市議会議員)
戸沢ひろゆき(現市議会議員)

司会
編集部

編集部
連日活動お疲れ様です。日本共産党の予定候補のみなさんには、市民からどんな反応が寄せられていますか

山根 年を重ねたせいか高齢者の反応が多いです。自転車でも宣伝している、よく対話になり私が励まされています。

たばた 「若いですね」と、声をかけられ、影山さんの代わりとして期待の重さを感じ、頑張らねばと毎日思っています。

山根 私は議員になって以来「るのバス」の充実の仕事を中心的に取り組んできましたので、「るのバス」の増発、増便の切実な要求が寄せられます。

たばた 私は初めてのなので、演説や話をもっと上手になるように努力をしていきたいと思えます。選挙が終わった時にみなさんから「良くやっただね」といわれるよう努力します。

編集部
ご多忙のところありがとうございます。みなさんのご健闘を祈ります。

山根 いま国の政治がひどいので、特に医療介護で話になります。私が訪問するのを待っていたかのように長話になります。

山根 市民のみなさんと気軽に対話するために、できるだけ自転車でも活動したいと思っています。68才になりますが34年の議員活動を生かして元気に頑張りたいと決意しています。

山根 市議選本当に残り少なくなりました。私は残る期間、党の政策の宣伝活動に努力し、一人でも多くの人と対話し、政策

山根 市議選本当に残り少なくなりました。私は残る期間、党の政策の宣伝活動に努力し、一人でも多くの人と対話し、政策

編集部
ご多忙のところありがとうございます。みなさんのご健闘を祈ります。



一年ほど前からねこを飼い始めました。わたしにとっては念願のねこ暮らし!ですが、こどもたちにとっては動物はなんとなく怖い存在。最初はおっかなびっくり。でも、たちまち状況は一変。誰も彼もねこ好きに変身。毎日争奪戦。他の動物にも興味が出てきました。

でも一番おもしろかったのはつれあい。「動物はきれい」と断言していたのに、いまやねこを布団に連れ込むほどにメロメロ。作物なども、一種類だけ育てていると病気になるやすいといえますし、人間も他の生き物とのかかわりを意識するのが自然なかもかもしれません。(09.4.26)
連絡先は☎550-6674

野良望

学校の春休みに、久しぶりに孫二人を交えて食事をした。二人ともすこぶる元気な学校も楽しげ、特に上の子は部活のテニスに夢中のようにで頼もしい。もう、この春から中2になった。それでも二人の両親にとつては「いよいよお金がかかるのよ」と心配げ。◆そう言えば、先日の「あきる野市の財政学習会」で聞いた「あきる野市の児童一人当りの教育費は17万円(19年度)で都99市区町村中、48位。トップの中央区は98万円」との話をする、母親が「えーっ、そんなの」と驚く。続けて「そう言えば中学校の修学旅行費補助も一万五千円が削られて一万三千五百円になったわよ」◆これから、高校へ、更に大学までを考えると、じじばばの心配は尽きない。ムダな土地開発や箱物で何百億もの借金を築いた市政が「行革」の名のもとに子ども達の教育費にもおそいかる。その上、国の教育への出費も経済先進30カ国中最下位。とくれば、今度の市議選、都議選、衆議院選。なんとしてもじじばばは頑張らねば!! (紀)

あきる野市議選日本共産党3予定候補の行事案内

《《《 開催します》》》

「たばた励ますつどい」 4月25日 増戸・山田会館/午後2時～

第1部 国と市議選情勢のお話
第2部 歌と応援スピーチ
予定候補として、毎日がんばっている「あずみさん」。
最後まで奮闘を誓って、ともに励ましましょう。



《《《 開催します》》》

「山根事務所開き」 5月9日 (清水外科薬職)・午後2時～

激戦が予想される市議選に先立ち、事務所びらきを開催します。みなさんのご参加をお待ちしています。
連絡は、0559-2844まで。



《《《 開催しました》》》

「戸沢市議を囲む会」 4月4日 八比ア・情報研修室

参加者からは補助金カットなど怒りの声が続ぎ。戸沢議員は、3月議会の模様を詳しく報告。白井市政の「二七行革」にきっぱり反対し、参加のみなさんとともに市民本位の市政への転換を誓いあいました。



制度解説

衆議院選挙の投票は2回あります。比例代表は「日本共産党」とお書きください。
小選挙区は候補者名を書いてください。



小選挙区衆院東京25区で奮闘する 鈴木おさむ 予定候補



東地区後援会で富岡と妙義山へ



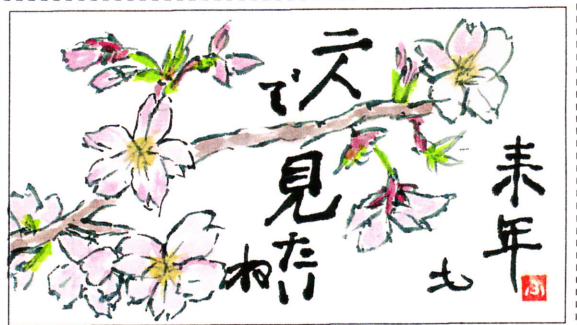
4月8日(水)、42名でバス旅行へ行ってきました。明治初期に出来た百米を超えるレンガ造りの富岡製糸場は、当時の人々にとって壮観な建物であったと思います。何より生糸生産が手作りから機械化による大量生産へ変っていった日本の文明開化の証しを見た思いでした。
午後は、妙義山麓の温泉・美術館・神社などを巡っての楽しい一日でした。

東京は教育びりので五輪つけ 福祉だともう騙されぬ消費税
西川昇 松頼坊

救援会支部が「お花見」

桜満開、話も歌も弾む

国民救援会秋川流域支部は4月4日、草花公園で恒例の「お花見」を行いました。満開の桜の下で、ごちそう、豚汁などを味わい、参加したみんなが救援運動との関わりや思いを語り合いました。ハーモニカとアコーディオン伴奏でうたごえも。楽しく有意義なひとときを過ごしました。



絵手紙/小池フミ子さん・二宮在住

歴史探訪

第88回

地名考・野辺①

草花と同様、野辺は市内の大字で田園風景を連想させる爽やかな地名です。万葉集にも幾つも野辺が謳われていて、古くからある言葉です。古語としての野辺は「ノヘ」ですが、「野」とはどのような形の地形なのか「日本国語大辞典」の説明を見ると(原が草原などを示すのに対し、野と呼ばれる土地の状況を示すのが「ノ」であり、低い木などが繁った山裾・高原・台地のやや起伏に富んだ平坦地を呼ぶとあります。「辺」は「ヘ」が通常の形であり、意味は「あたり・ほとり・そば」です。従って野辺は「野のほとり」或いは「野のあたり」という事になります。

地名ができる由来は、他所から住みついて領主となり姓名を地名にしてしまう例(二宮・小川)や、地形・伝説・風習などがそのまま地名となるものといろいろあります。しかし野辺の地名の発祥は定かではありません。考えられる理由として、武蔵七党に属していた野部氏(野辺)が定住し村名にしてしまったか、又は「野のほとり」へ武蔵七党の一党である横山党の一族が分派、一部が来任して地名とした、などが挙げられています。



普門寺

草花 木崎秀治

いづれにしても初代野辺義兼が定住した十二世紀に野辺村があったという事は、平安末期から鎌倉期に名を知られていた古村といえます。(この項続く)

俳句

《季語「日永」》 春も秋も日の長さでは同じですが、日の短い冬が終った春の一日は、感覚として長く感じるものです。俳句では春の日の長さを喜びとして詠みます。

春雨の細きすじ落つ大標 (かほる)
病みあがり広縁に座す日永かな (和恵)
自転車のサドルに淡し春の雪 (忠治)
何作る選ぶ小布や春の色 (るり子)
退院の日取りを決めて草の餅 (勝代)

部屋に入る日脚短き日永かな (静子)
鳥声の風に消さるる荒働田 (淑子)
曲り家の黒き天井草の餅 (つや)

繁縷萌ゆ右往左往の庭のチャボ (やす子)

口べたな妹のさげくる草の餅 (照代)

夜桜や死者なく老いて同期会 (秀治)